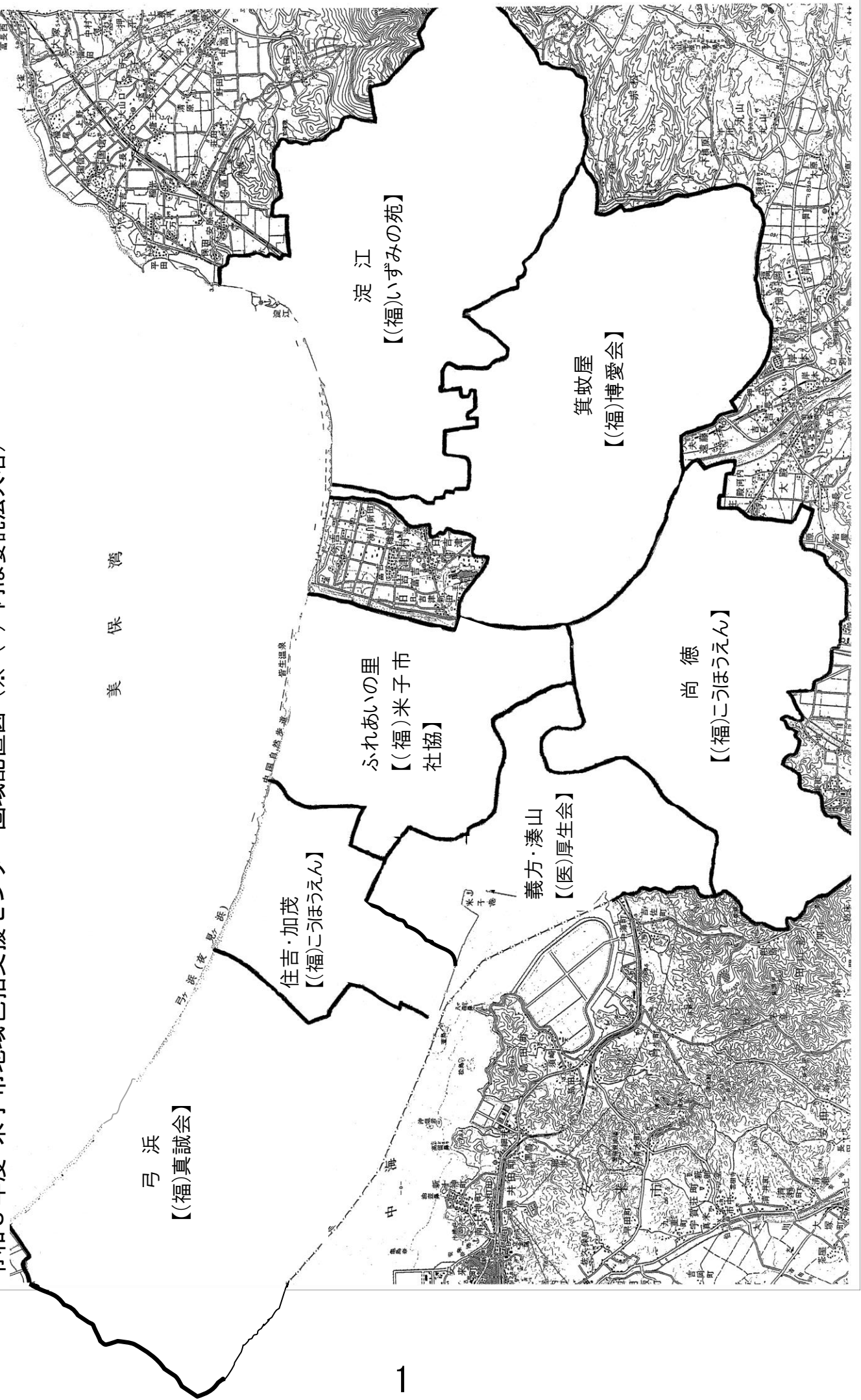


参考資料

- 令和3年度米子市地域包括支援センター圏域配置図 P 1
- 米子市地域包括支援センター担当地区表 P 2
- 米子市地域包括支援センター事業実施方針 P 3～7
- 令和2年度米子市地域包括支援センター運営事業実績報告書（各センター分）
. . . . P 7～30
- 令和3年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書（各センター分）
. . . . P 30～48

令和3年度 米子市地域包括支援センター圏域配置図 (※ () 内は委託法人名)



美保湾

弓浜
【(福)真誠会】

住吉・加茂
【(福)こうほうえん】

ふれあいの里
【(福)米子市
社協】

淀江
【(福)いずみの苑】

義方・湊山
【(医)厚生会】

箕蚊屋
【(福)博愛会】

尚徳
【(福)こうほうえん】

米子市地域包括支援センター担当地区表(H20. 4. 1～)

令和3年4月1日現在

番号	1 ふれあいの里		2 義方・湊山		3 住吉・加茂		4 尚徳		5 弓浜		6 箕蚊屋		7 淀江	
	東山	福生	福米	湊山	後藤ヶ丘(義方)	住吉ヶ丘(住吉)	加茂	尚徳	弓ヶ浜	美保	箕蚊屋	淀江	箕蚊屋	淀江
包括支援センター														
中学校区														
町名	勝田町	上福原	東福原2丁目	道笑町1丁目	後藤ヶ丘3丁目	旗ヶ崎	福市	夜見町	大崎	箕蚊屋	淀江	箕蚊屋	淀江	淀江
	東山町	上福原1丁目	東福原3丁目	道笑町2丁目	角盤町4丁目	旗ヶ崎2丁目	八幡	中の海1,2区以外の彦名町	葭津	今在家	淀江町今津	箕蚊屋	淀江町今津	淀江
	博労町1丁目	上福原2丁目	東福原4丁目 山地3区	道笑町3丁目	錦町3丁目	旗ヶ崎3丁目	諏訪		大篠津町	二本木	淀江町西原	箕蚊屋	淀江町西原	淀江
	博労町2丁目	上福原3丁目	東福原5丁目	道笑町4丁目	尾高町	旗ヶ崎4丁目	青木	彦名新田	和田町	熊党	淀江町福岡	箕蚊屋	淀江町福岡	淀江
	博労町3丁目	上福原4丁目	東福原6丁目 山地1区	長砂町	岩倉町	旗ヶ崎5丁目	上安曇	富益町		浦津	淀江町稲吉	箕蚊屋	淀江町稲吉	淀江
	博労町4丁目	上福原5丁目	東福原7丁目 山地1,2区	昭和町	寺町	旗ヶ崎6丁目	下安曇			吉岡	淀江町高井谷	箕蚊屋	淀江町高井谷	淀江
	糞町2丁目	上福原6丁目	東福原8丁目	万能町	天神町1丁目	旗ヶ崎7丁目	兼久			流通町	淀江町中西尾	箕蚊屋	淀江町中西尾	淀江
	富士見町	上福原7丁目	西福原	日野町	天神町2丁目	旗ヶ崎8丁目	別所			一部	淀江町本宮	箕蚊屋	淀江町本宮	淀江
	富士見町1丁目	皆生1丁目	西福原1丁目	法勝寺町	内町	旗ヶ崎9丁目	榎原			上新印	淀江町西尾原	箕蚊屋	淀江町西尾原	淀江
	富士見町2丁目	皆生2丁目	西福原2丁目	紺屋町	立町1丁目	上後藤1丁目	大袋			赤井手	淀江町富繁	箕蚊屋	淀江町富繁	淀江
	富士見町3丁目	皆生3丁目	西福原3丁目	四日市町	立町2丁目	上後藤2丁目	永江			下新印	淀江町福井	箕蚊屋	淀江町福井	淀江
	角盤町1丁目	皆生4丁目	西福原4丁目	東町	立町3丁目	上後藤3丁目	石井			古豊千	淀江町福頼	箕蚊屋	淀江町福頼	淀江
	角盤町2丁目	皆生5丁目	西福原5丁目	弥生町	立町4丁目	上後藤4丁目	奥谷			高島	淀江町平岡	箕蚊屋	淀江町平岡	淀江
	錦町1丁目	皆生6丁目	西福原6丁目	陽田町	灘町1丁目	上後藤5丁目	美吉			東八幡	淀江町佐陀	箕蚊屋	淀江町佐陀	淀江
	朝日町	皆生新田1丁目	西福原7丁目	糞町1丁目	灘町2丁目	上後藤6丁目	宗像			水浜	淀江町中間	箕蚊屋	淀江町中間	淀江
	日ノ出町1丁目	皆生新田2丁目	西福原8丁目	加茂町1丁目	灘町3丁目	上後藤7丁目	日原			尾高	淀江町小波	箕蚊屋	淀江町小波	淀江
	日ノ出町2丁目	皆生新田3丁目	西福原9丁目	加茂町2丁目	花園町	上後藤8丁目	橋本			岡成				
	車尾	皆生温泉1丁目	西福原10丁目	加茂町3丁目	三旗町	安倍	奈喜良			泉				
	車尾1丁目	皆生温泉2丁目	西福原11丁目	茶町	義方町	彦名町の中の海1,2区	吉谷			下郷				
	車尾2丁目	皆生温泉3丁目	西福原12丁目	塩町	三本松1丁目		古市			日下				
	車尾3丁目	皆生温泉4丁目	米原4丁目	末広町	三本松2丁目		新山			石州府				
	車尾4丁目	東福原4丁目 山地3区以外	米原5丁目	大工町	三本松3丁目					福万				
	車尾5丁目	東福原6丁目 福生西3区	米原6丁目	愛宕町	三本松4丁目					河岡				
	車尾6丁目	東福原7丁目 福生西3区	米原7丁目	祇園町1丁目	旗ヶ崎1丁目									
	車尾7丁目	東福原8丁目 福生西3区	米原8丁目	祇園町2丁目	米原									
	車尾南1丁目	東福原9丁目 山地1,2区以外	米原9丁目	陰田町	米原1丁目 米原8区⇒									
	車尾南2丁目	東福原10丁目 山地1,2区以外	新開1丁目	大谷町	米原2丁目									
	観音寺	東福原11丁目	新開2丁目	目久美町	米原3丁目 米原8区⇒									
	観音寺新町1丁目	東福原12丁目	新開3丁目	西倉吉町	米原4丁目									
	観音寺新町2丁目	東福原13丁目	新開4丁目	中町										
	観音寺新町3丁目	東福原14丁目	新開5丁目	明治町										
	観音寺新町4丁目	東福原15丁目	新開6丁目	東倉吉町										
	観音寺新町5丁目	東福原16丁目	新開7丁目	久米町										
	中島1丁目	東福原17丁目	新開8丁目	錦海町1丁目										
	中島2丁目	東福原18丁目	新開9丁目	錦海町2丁目										
	東福原1丁目	東福原19丁目	新開10丁目	錦海町3丁目										
	米原1丁目 米原8区以外	東福原20丁目	新開11丁目	西町										
	米原3丁目 米原自治会	東福原21丁目	新開12丁目	⇒ ほぼ義方校区										
		東福原22丁目	新開13丁目	⇒ ほぼ東山校区										

米子市地域包括支援センター事業実施方針

I 方針策定の趣旨

この「米子市地域包括支援センター事業実施方針」は、地域包括支援センター（以下「センター」という。）の運営上の基本的な考え、業務推進の指針等を明確にするとともに、センター業務の円滑で効果的な実施に資することを目的に策定する。

II 運営上の基本的視点

1 公益性の視点

- (1) センターは、米子市の介護・福祉行政の一翼を担う公的な機関として、公正で中立性の高い事業運営を行う。
- (2) センターの運営費用は、市民が負担する介護保険料や、国・県・市の公費が充当されていることを十分に認識し、適切な事業運営を行う。

2 地域性の視点

- (1) センターは、地域の介護・福祉サービスの提供体制を支える中核的な機関であるため、担当圏域の地域特性や実情を踏まえた適切かつ柔軟な事業運営を行う。
- (2) 地域包括支援センター運営協議会や地域ネットワーク会議等の場を通じて、地域の住民や関係団体等の意見を幅広く吸い上げ、日々の活動に反映させるとともに、地域が抱える課題を把握し、解決に向けて積極的に取り組む。

3 協働性の視点

- (1) センターの保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員の各専門職種が相互に情報を共有し、理念・方針を理解した上で、連携・協働の事務体制を構築し、業務全体をチームとして支える。
- (2) 地域の保健・福祉・医療の専門職やボランティア、民生委員等の関係者と連携を図りながら活動する。

III 運営について

1 運営体制

(1) 運営事業実施計画の策定

- ① センターは、地域の実情に応じて必要となる重点課題等について、各年度の事業実施計画を策定し、各地域の特性に応じた事業運営に努める。
- ② 各年度に策定した事業実施計画について、各年度末に運営上の課題を検証し、次年度に向けて解決方法を検討する。

(2) 設置場所等

- ① 地域住民や介護支援専門員、サービス事業者等の多様な関係者が来所しやすい場所に事務所を設置する。
- ② 運営における基本的視点（公益性、地域性、協働性）に立って事務所を設置し、下記の7箇所のセンターが市内の担当地域を分担する。
 - ・ふれあいの里地域包括支援センター
 - ・義方・湊山地域包括支援センター
 - ・住吉・加茂地域包括支援センター
 - ・尚徳地域包括支援センター
 - ・弓浜地域包括支援センター
 - ・箕蚊屋地域包括支援センター
 - ・淀江地域包括支援センター

(3) 職員の配置等

センターには、包括的支援事業を適切に実施するため、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員を配置し、各職種に欠員が生じることがあってはならない。3職種の確保が困難な場合であっても、平成18年厚生労働省老健局計画課長通知第6による「これらに準ずる者」を必ず配置しなければならない。

(4) 職員の姿勢

センターの業務は、地域に暮らす高齢者が住みなれた環境で自分らしい生活を継続させるための支援であることを念頭に置き、常に当事者に最善の利益を図るために業務を遂行する。

(5) 職員の資質の向上

専門性の維持及び資質の向上を目的に、各種研修会等に積極的に参加できる体制整備を行う。また、研修等で受講した内容について、センター内で情報共有するために、受講報告・伝達を積極的に行う。

(6) 書類の取扱い等

- ① 実績報告書・事業計画等の期日内提出を行う。
- ② センター業務に関する変更等があった場合、変更届出書等を速やかに提出する。
- ③ 相談記録や関係文書等の情報を適切に管理し、保管する。

(7) 苦情対応

センターに対する苦情を受けた場合には、その内容及び対応状況を記録し、必要に応じて速やかに米子市長寿社会課に報告する。

(8) 緊急時の体制

センターの開設時間外においても、緊急時に連絡を取れるよう連絡体制や連絡網を整備する。

(9) 個人情報の保護

個人情報の保護に留意し、守秘義務を厳守する。

2 介護予防ケアマネジメント業務

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業対象者の把握

- ① 将来、介護が必要になる可能性の高い高齢者を把握し、必要なサービスを提供することにより、介護予防の効果を発揮する。
- ② 3職種それぞれが、様々な機会をとらえて、事業対象者の把握に努める。
- ③ 把握した二次予防事業対象者の個別性を重視し、継続的支援を行う。

(2) 介護予防ケアマネジメント

- ① 地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるようにするため、本人が出来ることはできる限り本人が行うことを基本としつつ、利用者の出来ることを利用者と共に発見し、利用者の主体的な活動と生活の質の向上を目指すための支援に努める。
- ② 事業参加状況、目標達成、適切性、新たな介護予防ニーズの有無について、的確にモニタリングを行い、事業終了後も対象者に必要な支援を判断し、必要に応じたフォローアップを行う。

(3) 地域介護予防活動支援

地域において継続した介護予防が行えるよう、動機付けや活動の支援を行う。

3 総合相談支援業務

(1) 実態把握

- ① 地域の高齢者の心身状況や家庭環境等についての実態把握を行うことで、地域に存在する隠れた問題やニーズを発見し、早期対応ができるように取り組む。
- ② 地域住民や関係機関から、支援が必要な高齢者の情報収集を行う。
- ③ 把握した問題やニーズについて、予防へと展開していく取り組みを行う

(2) 総合相談業務

- ① 地域において安心できる拠点（中核的機関）としての役割を果たすため、関係機関との連携のもと、様々な相談内容について、総合的に相談できる体制を整備する。
- ② 市や在宅介護支援センター等関係機関と情報交換を密にし、いつでも相談対応できる体制を整備する。
- ③ 初期対応を適切に行い、課題を明確にした上で、適切な機関・制度・サービス等につなげる。

(3) 地域におけるネットワークの構築

- ① センターの業務を適切に実施していくため、また、業務への理解と協力を得るために、パンフレットや広報紙等を作成し、様々な場所や機関への配布を行うなど、地域住民及び関係者へ積極的に広報する。
- ② 地域の社会資源やニーズを把握し、相談時に適切な情報を提供し、相談活動を効果的・効率的に行う。

- ③ サービス提供機関や専門相談機関等のマップの作成等により、活用可能な機関・団体等の把握を行う。
- ④ 地域の様々な関係者のネットワークを通じて、高齢者の実態把握を行うとともに、総合相談等を通じて、支援が必要と判断された高齢者に対して、センターの各専門職によるチーム支援を行う。
- ⑤ 認知症高齢者の見守りや消費者被害防止、閉じこもりの予防というニーズに、これらのネットワークを有効に活用する。
- ⑥ 支援を必要とする高齢者を見出し、保健・医療・福祉サービスを始めとする適切な支援につなぎ、継続的な見守りを行う。
- ⑦ ネットワークによる課題の抽出や更なる問題の発生を防止するため、地域における様々な関係者のネットワークの構築を図る。

(4) 困難事例

困難事例（重層的課題がある、支援拒否、既存のサービスでは適切なものがない等）を把握した場合は、実態把握のうえ、センターの各専門職が連携して対応策を検討する。また、米子市長寿社会課とも連携を図り、適切な対応を行う。

4 権利擁護業務

(1) 基本姿勢

複数の問題を抱えたまま生活する高齢者が、自らの権利を理解し、行使できるよう、専門性に基づいた支援を行う。

(2) 権利擁護に関する啓発

権利擁護（高齢者虐待の防止、成年後見制度の活用、消費者被害の防止等）について、地域団体・関係機関・各種事業所や住民等が理解を深め、防止するための啓発活動に取り組む。

(3) 高齢者虐待への対応

- ① 地域住民や関係機関等と連携を密にすることにより、虐待防止及び早期発見に取り組む。
- ② 虐待に関する通報や相談を受けた場合には、「高齢者虐待防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき、速やかに当該高齢者の状況を把握し、米子市長寿社会課とも連携を図り、適切な対応を行う。

(4) 成年後見制度

認知症などにより判断能力の低下が見られる場合には、適切な介護サービス利用や、金銭的管理、法律的行為などの支援のため、成年後見制度の活用を図る。

(5) 消費者被害防止

地域団体・関係機関との連携のもと、消費者被害情報の把握を行い、情報伝達と適切な対応により、被害の未然防止を支援するとともに、被害の回復のた

めの関係機関を紹介する。

5 包括的・継続的ケアマネジメント業務

(1) 包括的・継続的ケアマネジメント体制の構築

- ① 地域における包括的・継続的なケアを実施するため、関係機関との連携を構築し、地域の介護支援専門員と関係機関との連携を支援する。
- ② 地域の介護支援専門員が介護保険サービス以外の様々な社会資源を活用できるよう、地域の連携・協力体制を整備する。

(2) 介護支援専門員に対する支援

- ① 介護支援専門員の日常的業務の実施に関し、専門的な見地からの個別指導や相談への対応を行う。
- ② 介護支援専門員の資質の向上を図る観点から、関係機関とも連携のうえ、情報提供や事例検討会、研修会等を実施する。
- ③ 地域の介護支援専門員が抱える困難事例について、具体的な支援方針を検討し、指導助言等を行う。
- ④ 地域の介護支援専門員等が、日常的に円滑な業務が実施されるよう、介護支援専門員のネットワーク構築を支援する。

6 地域包括ケアシステムの構築業務

(1) 個別課題の解決

個別課題分析等を行うことによる地域課題、その他地域の実情に応じて必要と認められる事項について地域ケア会議等を開催し、適切な対応を図る。

(2) 圏域内における多職種連携

医療機関、介護サービス事業者、民生委員、自治会、ボランティア組織、その他各種団体と連携し、日常生活圏域内における社会資源が連携する地域包括ケアシステムの構築に努める。

7 認知症高齢者及び家族への支援

- (1) 認知症高齢者やその家族を支えるため、認知症地域支援推進員や関係機関と連携を図りながら継続的な支援を行う。
- (2) 地域住民や関係機関等が、認知症高齢者やその家族を地域で支え、見守る体制を構築するために、認知症に対する正しい知識の普及等を行う。
- (3) 認知症高齢者やその家族が抱える多様な問題を解決するために、医療機関等、関係機関との連携・協力体制を構築する。

この方針は、平成28年4月1日から適用する。

米子市長様

米子市ふれあいの里地域包括支援センター

住 所 米子市錦町 1 丁目 139 番地 3

法人名 社会福祉法人米子市社会福祉協

代表者名 田後 良文



地域包括支援センターの設定目標に対する実績

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施実績（実人数）	416 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施実績（実人数）	435 人
3 実態把握	605 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	6 回
5 担当圏域ケア会議	29 回

年間日程（概要）

- 1、介護予防ケアマネジメント業務 新規利用者(実人数) 287 人
- (1)総合事業に関するケアマネジメント業務
令和元年度 請求件数(延べ人数) 3,366 人
日常生活圏域ニーズ調査の結果及び介護予防相談から、介護予防・日常生活支援総合事業へと繋ぐ。
- (2)介護予防支援に関するケアマネジメント・給付管理 令和元年度求件数(延べ人数) 4,233 人
- 2、総合相談支援及び権利擁護業務
来所・電話・訪問で、24 時間対応
コロナの影響で、電話相談が増えた。特に遠方の親族や入院中の家族からの不確実な情報への対応で苦慮するケースが多かった。
- 3、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
- (1)日常的個別指導・相談業務 相談件数 42,047 件
- (2)支援困難事例等への指導・助言
個別事例の地域ケア会議の開催 15 回（実人数 9 名） 個人スーパービジョン
- (3)包括的・継続的なケア体制の構築業務
地域におけるケアマネジャーのネットワークの形成業務
☆居宅介護支援事業所連絡会の開催（参加人数 延べ 179 名、うち zoom 参加 28 名）
7 月 14 日 意見交換会 今年度の居宅介護支援事業所連絡会について
参加者 17 名
10 月 16 日 研修会 「成年後見制度の現状と活用方法～本人情報シートの記入方法～」

講師 西部後見サポートセンターうえるかむ

ハイブリット形式

参加者 41 名

12 月 15 日	事例検討会「元気の出る事例検討会」	グループスーパービジョン	
	4 事例(うち小規模多機能 3 事例)	リハビリ職 4 名参加あり	
			参加者 36 名
2 月 16 日	研修会	「福祉の相談窓口について」	
		米子市福祉課、よなご暮らしサポートセンターより講義	
		ハイブリット形式	参加者 35 名
3 月 16 日	事例検討会	「ミニ事例検討会」	
		「次年度の連絡会について」	参加者 25 名

* 総括

包括的継続的ケアマネジメント支援業務は、居宅介護支援事業所連絡会を軸として進めている。令和 2 年度は、コロナ禍により会の在り方から考える年となった。これまで、意見交換を取り入れた運営を行ってきたため、3 蜜を避けて会を計画するまでに、IT の準備も含めて時間を要した。年度後半での開催となったが、地域の介護支援専門員の希望により例年に近い回数を計画し、IT を活用して参加しやすい環境整備に努めた。内容は、コロナ禍の影響も考慮し、多職種との合同の開催は控え、高齢者の生活を支援するために制度や相談窓口との連携強化をテーマとした。今後は IT 活用の技術を習得し、ハイブリット形式を含め、スムーズに意見交換できるようにしていきたい。

4、地域包括ケアシステムの構築に関する業務

コロナ禍により、昨年まで進めてきたことを中断せざるを得ない状況となった。その中で、継続しておられる地域活動に対して感染対策をとりながら支援した。令和 2 年度の新しい取り組みとしては、啓成地域で年代を問わず集える新しい場づくりの支援と、地区社会福祉協議会の活動、在宅福祉員の見守り支援活動に同行し地域活動を増やした。このことは、実態把握と地域の活動者との地域ネットワーク構築に繋がった。

(1) 6 地区毎月民生委員定例会に出席、各地域組織との連携

サロン・老人会等地域活動への参加 在宅福祉員の見守り支援活動へ同行
在宅福祉員・民生児童委員の合同研修会支援

(2) 地域内地域密着型サービス事業所運営推進会議出席(延べ 68 回数)

グループホーム 23 回 小規模多機能型居宅介護 15 回
地域密着型介護老人福祉施設 5 回 地域密着特定施設 3 回
地域密着型通所介護 2 回 認知症対応型通所介護 5 回

* 各運営推進会議について、コロナウイルス感染対策により書面報告となった事業所が多くあった。

(3) 地域ケア会議開催にかかる活動

- ・ 啓成地域福祉部会に参加し、見守り・サロン活動に対して支援
- ・ 車尾わがまち支え愛連絡会の開催支援
- ・ 福生東西の地域福活動計画に沿って、各種部会への参加・実施事業への支援
- ・ 「ふくよね在宅ケア連携の会」はコロナ禍により本年度は一回開催

日時:10月6日 19時~21時 参加者8名(うちZOOM 14名)

(4) 医療・介護情報の連携体制構築事業

鳥取県難病医療連絡協議会出席

米子市の認知症施策を考える会「オレンジの会」出席

* 地域活動

・ 東山中学校区

啓成 コロナ禍で地域活動が出来なくなっていたが、富士見いこいの会の立ち上げに地域の介護保険の事業所と連携を図り支援に取り組んだ。また、在宅福祉員の見守り支援活動に同行し実態把握・広報活動に努めた。

車尾 サロン活動や地域活動団体の会へ参加し、介護予防やセンターの広報活動に努めた。わがまち支え愛連絡会については、会の運営に関しての相談や開催支援を行ってきた。

・ 福生中学校区

福生東 地域福祉活動計画に沿った地域活動の健康ウォーキングや人材バンクイベントなど積極的に参加・支援した。そば打ちサークルの活動に参加することで、地域のサロン支援の機会となった。また、在宅福祉員の見守り支援活動を続け、広報活動につながった。

福生西 在宅福祉員連絡会に毎月参加し、見守り支援活動に同行できた。地域福祉活動計画に沿って地域福祉推進分科会に参加、地域課題を共有した。コロナ禍により地域活動は中止となるが多かったが、サロンの世話人研修会など参加した。2年目となった後期高齢者健口機能向上支援事業もフォローアップ教室は中止となったが、個別訪問による啓発活動を行った。個別ケースを通して、警察との連携についても考える機会を得た。

・ 福米中学校区

ふくよね在宅ケア連携の会は、感染対策に留意しながら、ITも活用して一回開催できた。今後も研鑽を重ね参加しやすい会として継続したい。また、事例検討を通して、多職種

の役割を共有できる機会となった。

福米東 認知症・精神疾患・社会的孤立のケース対応で、様々な他機関と連携して対応するケースが多かった。サロンも中止となり、地域活動に参加することが出来なかった。

福米西 サロン・やって未来やの支援は、コロナの影響で回数は少なかったが参加し、タッチパネル・フレイルチェックなど行えた。

* 総括

公民館毎に担当職員を配置し、2年目を終えた。コロナ禍により地域活動がストップする中でも、地域から声をかけていただき、後半は地域に出かけることが多くあった。地域の方の変化としては、地域活動が中止となり人とのつながりが途絶え気持ちの落ち込みが身体の不調へとつながっているケースが増えた。また、コロナ感染対策から帰省できない遠方の親族からの相談が増え、7月からタブレットを活用した家族を交えた面談を行った。長い間、電話で声しか聞けなかった状況が続く中、お互い顔を見て話すことで安心して生活についての相談が出来る環境整備に取り組んだ。

健康対策課地域担当保健師と一緒に個別訪問活動やなんでも健康相談会を行うことで、介護予防や認知症の啓発活動にもつながった。

地域ケア会議に関しては、地域の実情に合わせた形で開催とれる会を支援・参加し、地域づくりへとつなげた。

5、緊急連絡体制整備業務

緊急通報装置受信・対応(24時間対応) 装置設置に関する相談・対応

年に一度訪問し、実態把握(台帳整理)・作動確認(電池交換)

緊急通報は少なかったが、土日祝日の相談電話件数は増えた。内容としては、県外の家族からの電話や、ふれあいの里で行われる行事や他部署に関する問い合わせが増えた。

6、実習受け入れ (13名)

コロナウィルス感染者の発生状況により、実習をお断りすることが多くあった。米子医療センターの実習は全て中止となり、講義と学内演習の支援を行った。

* 訪問看護師養成講座、米子医療センター看護学校、福祉系大学

米子北高校看護科専攻科、在宅医療推進のための看護師養成プログラム研修

7、その他

* 米子市地域包括支援センター会議出席 (月1回)

* 地域包括支援センター運営協議会出席

* 介護保険策定委員会傍聴

* 各種研修会・連絡会参加 (別紙記載)

令和 2 年度米子市地域包括支援センター運営事業実績報告書

米子市義方・湊山地域包括支援センター

法人住所 鳥取県米子市彦名町 1 2 5 0 番地

法人名称 医療法人 厚生会

代表者名 理事長 星尾 彰



地域包括支援センターの設定目標に対する実績

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施実績（実人数）	154 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施実績（実人数）	243 人
3 実態把握	175 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	2 回
5 担当圏域ケア会議	11 回

年間日程（概要）

1. 総合相談支援業務、権利擁護業務

(1) 総合相談、権利擁護業務

- ・ 来所、電話、訪問（24時間対応）
- ・ 成年後見、権利擁護の活用
- ・ 虐待対応（訪問、カンファレンス）

(2) 実態把握業務

- ・ 地域住民実態把握（民生委員と同行訪問）
- ・ 認知症早期発見の取り組み（生活支援アンケート、タッチパネル、認知症地域支援推進員との連携訪問）
- ・ 認知症初期集中支援推進事業（チーム員会議参加）

2. 介護予防ケアマネジメント業務

- ・ 総合事業に関するケアマネジメント
事業対象者マネジメント（年間延べ 534 人）
要支援マネジメント（年間延べ 1308 人）
- ・ 予防給付に関するケアマネジメント（年間延べ 3005 人）

3. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 日常的個別指導・相談業務

(2) 支援困難事例等への指導・助言業務

(3) 地域におけるケアマネージャーのネットワーク形成業務

困難事例について研修会 12/25（金）居宅より 2 事例

ケアカフェ 打ち合わせ 1 回 当日 12/24（木）

居宅・薬局・小規模・看多機・一般企業参加

- ・ ケアマネ支援、同行訪問、カンファレンス

4. 地域におけるネットワークの構築

個別ケース地域ケア会議

A 様親子 7/13 B 様親子 7/20. 7/29. 8/26. 2/8 C 様親子 4/28

E 様 6/5 F 様 8/5 G 様 2/19 H 様 3/30

義方地区地域ケア会議 3/10

（自治会長、民生委員、在宅福祉委員、社協参加）

市と全包括自立支援型地域ケア会議

第 1 回目 事例提出者打ち合わせ 2 回 当日 11/26

第 2 回目 当日 3/11

- ・ 公民館との連携、随時訪問 公民館祭参加：各公民館 中止

地区講座打ち合わせ：

明道 4/6. 9/9. 11/13. 1/29 **13** 就将 8/7. 2/5

義方 8/18. 1/25 感染予防対策のため電話

- ・サービス事業所、医療機関との連携、協力体制の確立
- ・サロン活動参加、支援
- ・地域支援体制構築（やって未来や塾）
- ・民生児童委員連絡協議会との情報交換、協力体制の構築
明道地区 民生児童委員定例会 9/15

5. その他

- ・包括支援センター運営協議会参加
- ・包括支援センター会議参加（毎月）
- ・管理者会議（毎月）
- ・保健師部会参加
- ・運営推進会議

はあとピア：7/22. 1/19. 3/22

ほんわか茶町：9/25. 11/27. 3/19

照陽の家：7/17. 9/18. 11/20. 3/19

こうやまち：10/20. 12/15

暖だん倶楽部 DS：8/17. 2/15 いきいき DS 旗ヶ崎：3/30

DS まちくら：3/29 昭和座 DS：9/29. 3/30

DS めぐみ：9/28. 3/29 ソイスタンス：10/23. 3/4

まちなか：10/28 ほかほか倶楽部 DS：3/29

- ・各種研修会参加 一覧参照
- ・緊急通報装置の受診・対応・状況確認（年1回訪問。機器の点検、電池交換、緊急連絡先の確認）
- ・各教育機関実習生受け入れ

鳥取看護大学 打ち合わせ 12/1 調整会議 2/26

米子市後期高齢者健口機能向上支援モデル事業

打ち合わせ 7/20. 8/4 当日 10/22 フォローアップ講座 12/14

応援 10/15

フレイル対策事業 打ち合わせ 5/28. 10/9 義方 6/9. 湊山 6/29

フレイルチェック応援 就将元気体操クラブ 10/21. 10/28

錦海サロン 12/24

健康対策課 出張なんでも健康相談・同行訪問

令和 2 年度米子市地域包括支援センター運営事業実績報告書

米子市住吉・加茂地域包括支援センター

住 所 境港市誠道町 2083

法人名 社会福祉法人こうほうえん

代表者名 廣江 晃



地域包括支援センターの設定目標に対する実績

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施実績（実人数）	201 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施実績（実人数）	301 人
3 実態把握	127 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	1 回
5 担当圏域ケア会議	17 回

年間日程（概要）

* 総合相談業務（24時間相談受付体制）

- ・ 総合相談・実態把握—地域住民、地域組織、行政・各機関
- ・ 権利擁護・虐待ケース対応（訪問対応・カンファレンス）

* 介護予防ケアマネマネジメント

- ・ 総合事業—介護予防ケアマネジメント
- ・ 介護予防給付ケアマネジメント

* 包括的・継続的ケアマネジメント（ケアマネジャー支援）

- ・ 各相談受付・カンファレンス参加
- ・ 居宅介護支援事業所連絡会・事例検討会
- ・ 米子市居宅支援事業所連絡会参加

* 認知症予防事業

- ・ 2次予防事業対象者（認知項目対象者）アプローチ
- ・ 認知症理解教室（絵本教室・疑似体験・認知症サポーター養成講座）

* 地域活動サポート事業

- ・ 地区サロン活動支援：ミニ講座・レクリエーション・GOGO体操実施
- ・ 介護予防サポーター活動支援：講座参加・サロン協力・体力測定会協力
- ・ 体力測定会
- ・ 地区講座連携支援（3地区）

* 各地域組織との連携・地域ネットワーク形成

- ・ 民生児童委員連絡協議会への参加・情報提供・勉強会
- ・ 自治連合会会長会・地区社会福祉協議会連携依頼
- ・ 公民館行事・地区サロン・老人会等地域活動への参加・支援
- ・ 公民館祭への参加

(介護予防相談・物忘れ相談プログラム：河崎公民館)

※加茂・住吉公民館は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止。

- ・ 地域包括支援センターPR活動

各地域住民組織・サロン等

* 地域密着型サービス事業所運営推進会議出席

(グループホーム・小規模多機能型居宅介護・

看護小規模多機能型居宅介護・地域密着型通所介護)

* 介護医療連携推進会議 (定期巡回・随時対応型訪問介護看護)

* 認知症初期集中支援 チーム員会議・チーム員対応向上研修

* 各種会議・研修会参加

- ・ 介護支援専門員協議会研修
- ・ 地域包括支援センター職員研修 (初任者・現任者・リーダー)
- ・ 地域包括ケアシステムの強化に向けたセミナー
- ・ リハビリテーションと地域連携に向けた連絡会
- ・ 山陰認知症ケア研究会
- ・ 認知症医療連携研修
- ・ 鳥取県あいサポートフォーラム
- ・ 西部地区在宅ケア研究会
- ・ 鳥取県若年認知症研修会
- ・ 認知症本人ミーティング
- ・ 罪を犯した福祉支援が必要な者の支援体制強化に係る研修会
- ・ 福祉従事者の未来を守る会パワーハラスメント研修
- ・ 成年後見制度に関する研修会
- ・ 難病研修会
- ・ 生活支援スキルアップ研修会
- ・ 鳥取県地域定着支援センター報告会
- ・ 鳥取県福祉サービス苦情解決事業研修
- ・ ケアプラン点検員、初任段階介護支援専門員養成研修
- ・ 令和2年度高次脳機能障害地域支援ネットワーク中国ブロック研修会

* 緊急通報装置 作動確認・受信業務

* 米子市地域包括支援センター連絡会

* 米子市地域包括支援センター各部会出席

年間活動実施内容について別紙参照

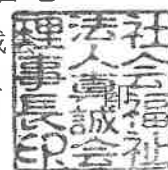
令和 2 年度米子市地域包括支援センター運営事業実施報告書

米子市弓浜地域包括支援センター

住 所 米子市大崎 1511 番地 1

法人名 社会福祉法人真誠

代表者名 理事長 小田 貢



地域包括支援センターの設定目標に対する実績

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施実績（実人数）	141 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施実績（実人数）	324 人
3 実態把握	263 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	1 回
5 担当圏域ケア会議	25 回

年間日程（概要）

<p>(1) 総合相談支援及び権利擁護業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談件数 7651 件 <ul style="list-style-type: none"> 出張相談の実施：彦名公民館 毎週水曜日 13：30～15：00 弓浜老人福祉センター 毎週木曜日 13：00～15：00 ・ 実態把握業務：263 件 ・ 権利擁護業務：高齢者虐待に関すること 82 件（延べ件数） 成年後見制度に関すること 12 件（延べ件数） <p>(2) 介護予防ケアマネジメント業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合事業に関するケアマネジメント業務 新規利用者（実人数）56 人、請求件数（延べ人数）1036 人 ・ 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施 新規利用者（実人数）82 人、請求件数（延べ人数）3328 人 <p>(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常的個別指導・相談業務（居宅事業所からの相談事例についての対応と各関係機関との連携） 84 件 ・ 支援困難事例等への指導・助言業務 52 件 ・ 地域におけるケアマネジャーのネットワーク構築業務 居宅連絡会 1 回 12/11「認知症の方への対応～本人ミーティングから見えてきたこと～」

(4) 地域包括ケアシステムの構築に関する業務

- ・ 地域ケア会議
 - 和田 4回 (6/23、9/2、11/11、3/17)
 - 富益 2回 (9/29、1/28)
 - 大篠津 1回 (3/8)
 - 個別事例 18件
- ・ 自立支援型地域ケア会議 11/26、3/11
- ・ 民生委員、自治会長との情報交換・協力体制
 - 民生委員定例会への参加 13回
 - ・ 彦名(10/15、1/21、3/18) ・ 夜見(4/13、1/14) ・ 富益(4/15、1/28、3/17)
 - ・ 崎津(1/12、3/11) ・ 和田(1/15) ・ 大篠津(1/13、3/12)
 - 自治会長会への参加 10回
 - ・ 彦名(7/27、1/27) ・ 夜見(5/8、1/22、3/26) ・ 富益(1/28)
 - ・ 和田(1/22) ・ 大篠津(7/27、1/26、3/25)
- ・ 公民館との連携
 - 公民館大学(介護予防講座) 4回
(11/26 彦名、8/24 富益、11/26 夜見、11/12 和田)
 - 公民館祭への参加 2回(崎津 11/1 和田 10/25)
 - 介護予防教室の支援
 - 彦名「若返り教室」5回 (7/17、12/18、1/29、2/12、3/5)
 - 夜見「若返り教室」2回 (11/9、1/18)
- ・ いきいきサロン活動支援
 - 彦名 彦名13区サロン 5回
 - 彦名 彦名14区サロン 3回
 - 富益 富益あいあいサロン 3回
 - 富益 富益川上サロン 2回
 - 富益 富益下サロン 1回
 - 富益 富益新田サロン 2回
 - 夜見 夜見6区いきいきサロン 1回
 - 寺子屋サロン 2回
 - 崎津 崎津2区いきいきサロン 2回
 - 崎津 崎津3区いきいきサロン 1回
 - 崎津 崎津6区ゆうあいサロン 2回
 - 崎津 崎津7区いきいきサロン 1回
 - 和田 和田十日会サロン 1回
- ・ 地域サポーター支援活動 2回 (10/9、11/12)
- ・ 地域支援体制構築(やって未来や塾継続支援等)
 - 健やか体操教室 5回 (崎津 7/10、9/11、10/9、11/13、12/11)
 - 10/9 は体力測定会
 - ひまわりの会 4回 (夜見 8/8、10/11、2/7、3/6)

- ・ グループホーム・小規模多機能型居宅介護・地域密着型通所介護運営推進会議、定期巡回・随時対応型訪問介護看護医療連携会議への参加
 - 運営推進会議参加
 - グループホーム井上さん家 7/8、9/9
 - グループホーム白鳥の里 7/16、9/10、3/25
 - グループホーム青松庵 6/24、10/28、12/23
 - 小規模多機能型居宅介護浜の絆 7/29、11/25、3/31
 - 小規模多機能センター仁風荘ひこな 7/29、3/25
 - デイサービスセンター請願の郷 7/16、1/21
 - デイサービスセンターひこな 9/10
 - グループホーム椿庵・桜庵 6/19、10/23、12/18
 - 看護小規模多機能型居宅介護真誠会ふる里 6/19、10/23、12/18
 - 定期巡回・随時対応型訪問介護看護真誠会 9/17、3/23
- ・ 弓浜助け合いネットワークの会の開催→コロナ感染予防の為中止
- (5) 緊急連絡体制整備業務（24時間体制） 緊急通報装置の受信、対応、見守り
- (6) 認知症理解啓発事業
 - ・ 認知症理解啓発：
 - 絵本教室の実施 4校
 - (12/1 崎津小学校、12/22 大篠津小学校、12/24 和田小学校、1/15 弓ヶ浜小学校)
 - 高齢者疑似体験教室→コロナ感染予防の為中止
 - ・ タッチパネル式認知症簡易検査の実施
 - 11/26 彦名公民館介護予防講座(26名)
 - ・ 認知症サポーター養成講座の開催 2回(夜見 10/12、崎津 11/27)
 - ・ オレンジカフェ活動支援 1回 10/27 和田お庭カフェ
- (7) 認知症初期集中支援推進事業
 - ・ 認知症相談 139件(延べ件数)
 - ・ 認知症サポートチーム員会議 6回(8/19、9/9、10/14、1/14、2/10、3/18)
- (8) その他
 - ・ 包括支援センター運営協議会参加
 - ・ 包括支援センター会議、管理者部会、保健師部会参加
 - ・ 後期高齢者健口機能向上支援モデル事業
 - 口腔歯科検診啓発講座・口腔機能低下予防教室 10/15
 - フォローアップのため戸別訪問
 - ・ 研修会参加：別紙参照
 - ・ 実習生受け入れ：
 - 米子北高等学校(2名3グループ受け入れ)
 - 鳥取大学医学部保健学科(4名1グループ受け入れ)

令和2年度米子市地域包括支援センター運営事業実績報告書

米子市尚徳地域包括支援センター

住 所 鳥取県境港市誠道町 2083 番地

法人名 社会福祉法人こうほうえん

代表者名 廣江 晃



地域包括支援センターの設定目標に対する実績

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施実績（実人数）	155 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施実績（実人数）	167 人
3 実態把握	216 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	回
5 担当圏域ケア会議	1 回

年間日程（概要）

1：地域ネットワーク構築業務

・サロン活動支援（年間）

成実地区	石井サロン	2 回
	奈喜良サロン	1 回
	八幡しゃべら会サロン	1 回

・支え愛カフェながえ 月 2 回開催 11 回

(4 月～7 月、1 月実施なし、8 月盆休み)

・支え愛の店ながえ健康フェスティバル 実施なし

・支え愛カフェいしい 月 2 回開催 13 回

(4 月～8 月、1 月実施なし)

・五千石カフェ 毎月第 3 木開催 6 回

(4 月～8 月、1 月実施なし)

・ショッピングリハビリ 共生ホームなるみ

毎週水曜開催、50 回、延べ利用人数 500 人

・後期高齢者口腔歯科健診モデル事業

2 回(10/27 健診・個別指導・集団指導、12/8 フォローアップ講演)

・公民館祭参加 参加なし

- ・ 公民館大学参加（地域健康づくり教室と共催）
 - 永江公民館 — 11/19 「薬局の役割について」
 - 成実公民館 — 10/6 「オーラルフレイルについて」
- ・ 体力測定会（尚徳地域包括）
 - 11/1（参加人数：35人）
 - 講演：心いきいき 認知症とうつを予防しよう！
- ・ やって未来や塾
 - 永江： 毎月第3水曜日 10回/年
 - 成実： 毎月最終木曜日 7回/年
 - 五千石：毎月第4水曜日 6回/年
- ・ 来年度の地域健康づくり教室と公民館大学との共催について調整
 - 2月～3月4回（成実・尚徳・永江・五千石の各公民館にて）
- ・ 民生委員意見交換会
 - 4回（成実・尚徳・永江・五千石の各公民館にて）
- ・ 地域サポーター支援
 - サポーター部会 4回
 - 石井3回 奈喜良1回
 - 地域サポーター講座・フォローアップ参加 1回
- ・ その他各種会議
 - 地域ケアカフェ 1回
 - グループホームなるみ運営推進会議 3回（2ヵ月に1回）
 - 小規模多機能デイハウスごせんごく運営推進会議 5回（2ヵ月毎）
 - 地域密着型特養運営推進会議 3回（2ヵ月毎）
 - 地域密着型やわた橋デイサービス運営推進会議 1回
 - 地域密着型レッツ倶楽部米子南リハビリテーション運営推進会議 1回
 - 地域密着型デイサービスセンターわらしべ運営推進会議 1回
 - 地域密着型認知症対応型デイサービスセンターいしい運営推進会議 1回
 - 定期巡回随時訪問介護看護運営推進会議 2回
 - DS ミント運営推進会議 1回
 - GH ケアビジョン運営推進会議 2回
 - 主任ケアマネ部会 10回 市保健師部会 1回
 - 地域包括支援センター会議

居宅介護支援事業所連絡会
成実民生委員連絡会議
尚徳民生委員連絡会議
五千石民生委員連絡会議
永江民生委員連絡会議
在宅福祉員見守り連絡会
在宅福祉員総会
主任ケアマネ研修
米子市地域包括支援センター運営協議会

2：包括的継続的マネジメント業務

- ・ケアマネジャーからの日常相談から困難事例対応支援などの連携
退院時カンファレンス
- ・居宅が決まるまでの相談対応・マネジメント・サービス調整・居宅選定の
支援
- ・自立支援型ケア会議 3回

3：広報活動

- ・一般高齢者施策（自治会回覧・公民館だより掲載を随時行う）
- ・地域包括支援センターの周知（サロンや老人会・民生委員会にて）
- ・五千石カフェ・支え愛カフェながえ・支え愛カフェいしいの周知と案内
- ・事務所に各種広報紙・お知らせコーナーを設置（常設）

主な広報紙…高齢者虐待相談・消費者被害相談・市報・一般高齢者施策
各種制度・研修会など

4：研修参加 *別紙2参照

5：介護予防事業

- ・総合事業利用の調整等

6：認知症予防事業

- ・ハイリスクアプローチ

タッチパネル実施人数：59名（内訳：体力測定会37名）

7：その他

- ・実習生受け入れ

鳥取看護大学地域看護実習

4名(4日)を1回受け入れ

- ・車いす・高齢者疑似体験

実施なし

- ・認知症サポーター講座
実施なし
- ・日本認知症予防学会参加
- ・尚徳中学校区いきいきフェスティバル 実施なし
- ・ながえ相談室 毎週水・金曜日 10:00～12:00、包括職員対応
年間相談件数 43件
- ・年間行事一覧 *別紙3参照

令和2年度米子市地域包括支援センター運営事業実績報告書

米子市箕蚊屋地域包括支援センター

住 所 米子市一部555番地
 法人名 社会福祉法人 博愛会
 代表者名 理事長 安田 明文



地域包括支援センターの設定目標に対する実績

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施実績 (実人数)	116人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施実績 (実人数)	102人
3 実態把握	128人
4 居宅介護支援事業所連絡会 (研修会開催)	4回
5 担当圏域ケア会議	15回

年間日程

1 介護予防マネジメント業務実績

(1) 総合事業に関するケアマネジメント業務

○事業対象者マネジメント 49人 (延べ 432人)

○要支援者マネジメント 67人 (延べ 644人)

予防給付に関するケアマネジメント業務

○サービス利用マネジメント 102人 (延べ 1023人)

○その他マネジメント (延べ 161人)

ケアマネジメント件数 合計 (延べ2260人)

認定者への連絡 183人

サービス未利用更新者の確認 34人

米子市ケアプラン点検 12月2日

(2) 米子市地域包括支援センター運営システム設置及び管理業務

ワイズマンソフト・キー4本活用、管理

2 総合相談支援及び権利擁護業務実績

(1) 地域におけるネットワーク構築業務実績 (325件)

・地域の社会資源やニーズの把握に関する活動 125件

- ・地域におけるネットワーク（虐待防止以外）の構築に関する活動 76件
- ・地域住民への啓発活動 106件
- ・高齢者虐待防止ネットワークの構築に関する活動 18件

うち 主な活動

○民生委員定例会参加（8回）

- ・県地区民生委員定例会 7月16日（木）19:30～20:00
- ・巖地区民生委員定例会 8月11日（火）19:30～20:00
- ・大高地区民生委員定例会 8月16日（日）19:00～19:30
- ・春日地区民生委員定例会 8月18日（火）19:00～19:30
- ・春日地区民生委員定例会 2月16日（火）19:00～19:30
- ・県地区民生委員定例会 2月18日（木）19:30～20:00
- ・大高地区民生委員定例会 3月14日（日）19:00～19:30
- ・巖地区民生委員定例会 3月15日（月）19:30～20:00

○自治会長会（4回）

- ・春日地区自治会長会 5月27日（水）19:30～19:40
- ・県地区自治会長会 7月28日（火）19:30～19:40
- ・巖地区自治会長会 8月27日（木）19:30～19:40
- ・大高地区自治会長会 8月28日（金）19:30～19:40

○在宅福祉員総会（2回）

- ・大高地区 4月3日（金）19:00～19:30
- ・春日地区 4月14日（火）19:30～19:45

○在宅福祉員定例会（3回）

- ・春日地区 6月4日（木）、9月3日（木）、
- ・県地区 8月6日（木）、

○在宅福祉員・民生委員研修会

- ・春日地区 2月4日（木）14名

○地域密着型サービス運営推進会議

- ・グループホームみのりの里 運営推進会議
8月4日、9月8日、11月10日、1月12日、3月9日
- ・グループホームすずかぜ 運営推進会議
7月29日、11月27日、3月30日
- ・小規模多機能型居宅介護にじの音 運営推進会議
6月25日、8月27日、10月29日、12月24日、2月25日、
- ・地域密着型デイサービス コムハウス運営推進会議
10月29日、
- ・デイサービスエレファント 運営推進会議 3年3月27日

(2) 実態把握業務実績 (計 128件)

- 独居15件、高齢世帯33件、同居世帯80件 (新規実態把握)

(3) 総合相談・権利擁護業務実績

① 相談方法

訪問 (延べ2460件)、電話等相談 (延べ4336件)、来所相談 (延べ414件)
相談合計 延べ7210件

② 主な相談内容 (延べ5754件)

○総合相談関係

介護保険サービス (3086件)、地域支援事業 (1968件)、その他福祉に関すること (548件) 相談合計 延べ5602件

○権利擁護関係

消費者被害に関すること (1件)、高齢者虐待に関すること (144件)、成年後見制度に関すること (1件) 相談合計 延べ146件

○その他 6件

③なんでも相談会 (4公民館、2隣保館) (月1回)

春日公民館、巖公民館、県公民館、大高公民館、前田隣保館、下福万隣保館

3 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務実績

(1) 包括的・継続的なケア体制の構築業務 (延べ532件)

① 担当圏域包括ケア会議 (計 15回)

○地域ケア会議打ち合わせ会 (5回)

春日地区 9月29日 (火)、
大高地区 9月24日 (木)
県地区 9月25日 (金)、
巖地区 10月2日 (金)、10月29日 (木)

その他地域ケア会議打ち合わせ

春日地区 9月16日 (水)、10月12日 (月)、10月29日 (木)
県地区 11月5日 (木)、

○令和2年度箕蚊屋地域ケア会議 (地区毎に開催) (4回)

- ・県地区 11月14日 (土) 13:30~14:30 26名
テーマ「コロナ禍における防災体制の強化に向けて」
- ・春日地区 11月21日 (土) 13:30~14:40 35名
テーマ「サロンづくりの効果的な進め方と地域づくり」
- ・巖地区 11月28日 (土) 13:30~15:00 32名
テーマ「支え愛マップ作りの効果的な進め方と地域づくり」
- ・大高地区 11月7日 13:30~14:30 30名
テーマ「大高地区に暮らす私が知りたい老後の暮らし」

- 地域ケア会議反省会（3回）
 - 大高地区 12月16日（水）、
 - 県地区 12月22日（火）
 - 春日地区 2月24日（水）

- 地域ケア会議（個別ケース）（1回）
 - ・9月15日 個別地域ケア会議 米子医療センター

- 米子市自立支援型地域ケア会議（2回）
 - ・第一回 ふれあいの里 11月26日（木）13:30~15:00
 - ・第2回 ふれあいの里 3月11日（木） ”

- 箕蚊屋中学校キャリア教育講演会 7月13日
- 県地区地域福祉推進委員会
 - ・県地区福祉のまちづくりプラン策定
 - 令和3年2月12日（金）、13:30分~15:00
 - 3月16日（火） ”

② 医療機関との連携体制づくりに関する会議の開催	29回
③ 関係機関（医療機関以外）との連携体制づくりに関する会議の開催	140回
④ 地域のインフォーマルサービスとの連携づくりに関する会議の開催	116回
⑤ サービス担当者会議、ケアカンファレンス等の開催（個別事例の対応協議等）	219回
⑥ 入院（所）・退院（所）時の連携（ケアカンファレンス参加等）	13回

(2) ケアマネジャーに対する個別支援（延べ合計169件）

- ① 日常的個別指導・相談業務 延べ277回
- ② 支援困難事例等への指導・助言業務 延べ44回
- ③ ケアマネジャーのネットワーク形成業務（研修会開催4回）
 - 7月21日（水）居宅連絡会打ち合わせ会 10名
 - 箕蚊屋地区居宅介護支援事業所連絡会 研修会開催（4回）
 - 9月19日（土）薬剤師事業所ケアマネジャー交流会 17名
 - 10月20日（火）障がい者、引きこもり支援 13名
 - 11月17日（火）ケアプラン（点検）について 19名
 - 3月16日（火）介護予防マネジメント研修 9名

(3) 虐待ケース 対応 実人員 5名

4 緊急連絡体制整備業務実績

- 緊急通報受信件数（0件）

5 認知症予防事業実績

- 予防事業対象者163人に対しタッチパネル（24件）、生活支援アンケート（44件）、

電話訪問等（122件）で、延べ190回フォロー実施。

○オレンジカフェ支援 ※新型コロナ感染拡大防止のため、開催中止

○認知症初期集中支援推進事業

・認知症初期集中支援チーム員会議

8月20日、9月24日、10月22日、
11月12日、1月28日、2月18日、

・認知症初期集中支援対応力向上研修会

新型コロナ感染拡大防止のため なし

その他

○研修 別紙参照

○その他会議

- ・鳥取大学医学部付属病院医療福祉センター相談員との意見交換会 コロナの為開催なし
- ・米子市地域包括支援センター会議（毎月第1水曜日）9：30～11：00
- ・米子市地域包括支援センターセンター長会議（ ” ） 11：00～12：00
- ・米子市地域包括支援センター運営協議会 8月27日（木）14：30～米子図書館
- ・介護保険事業計画策定委員会（米子市役所）
10月9日（金）18：30～、12月21日（月）18：00～、1月25日（月）18：00～、
2月4日（木）18：00～
- ・地域包括支援センター専門部会（主任ケアマネ・社会福祉士・保健師）開催なし

以 上

令和2年度米子市地域包括支援センター運営事業実績報告書

米子市淀江地域包括支援センター

住所 米子市淀江町淀江 1075 番地
 法人名 社会福祉法人いずみの苑
 代表者名 理事長 河本美穂



地域包括支援センターの設定目標に対する実績

1	総合事業に関するケアマネジメント業務実施実績（実人数）	118人
2	介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施実績（実人数）	98人
3	実態把握	83人
4	居宅介護支援事業所連絡会	2回
5	担当圏域ケア会議（推進型）	1回

年間日程（概要）

1 介護予防マネジメント業務

新規利用契約（49件） ※内訳 事業対象者（同時申請含む 18件）
 介護認定（31件）
 総合事業請求（延べ人数）1024人 新予防給付請求（延べ人数）994人

2 総合相談支援及び権利擁護業務

(1) 地域におけるネットワーク構築業務

- ・公民館祭参加（コロナ感染拡大予防の為中止）
- ・敬老会（コロナ感染拡大予防の為中止）
- ・民生児童委員定例会（5/18）
- ・宇田川地区民生児童委員・在宅福祉員連絡会（6/29）
- ・淀江地区在宅福祉員連絡会（9/16）
- ・地区講座打ち合せ（淀江 6/16 2/23 大和 1/13・2/19 宇田川 7/6・9/10 2/17）
- ・今津お台場サロン年間計画打ち合わせ（4/8）
- ・米子東病院・淀江地域包括支援センター連絡会（4回） 8/4 10/19 12/21 2/25
- ・公民館出張なんでも相談会（各公民館 7回 計21回 30人）

淀江	9/11	10/9	11/6	12/4	1/22	2/12	3/12
大和	9/16	10/15	11/18	12/15	1/21	2/18	3/17
宇田川	9/10	10/14	11/19	12/7	1/14	2/17	3/18

2) 実態把握業務

- ・新規介護保険認定者・非該当者(毎月) ・来所・電話による相談(随時)
- 実態把握 83 人

3) 総合相談・権利擁護業務

- ・来所 電話 訪問 24 時間体制実施
- ・高齢者虐待対応 3 件

3 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

※包括的・継続的なケア体制構築業務

・地域ケア会議

推進型(全体会・1回) 12/18 市役所淀江支所 出席者 36人

個別(実人数6件・8回) 4/7 4/9 4/23 7/8 12/11 1/5 2/4 2/27

自立支援型(2回) 11/26 3/11

・圏域居宅介護支援事業所連絡会(2回) 4/6 7/16

・米子市居宅介護支援事業所連絡会(1回) 3/19

・GHいずみの苑運営推進会議(6回) 4/23 6/24 8/27 10/30 12/9 2/26

・GHやまと運営推進会議(3回) 7/21 9/15 11/17 ※5月と1月は中止

・ガーデンハウスよどえ介護医療連携推進会議(1回) 8/21 ※2月中止

・小規模多機能居宅介護にじの音運営推進会議(5回) 6/25 8/27 10/29 12/24 2/25
※4月中止

・小規模多機能居宅介護ゆいの郷運営推進会議(2回) 4/24 9/23 ※1月中止

・米子東病院・淀江地域包括支援センター連絡会(4回) 8/4 10/19 12/21 2/15 ※4月中止

・米子市地域包括支援センター会議(11回) 毎月第1水曜 ※5月・1月中止

・米子市地域包括支援センター管理者会(9回)

・米子市地域包括支援センター運営協議会(1回) 8/27

・高齢者保健福祉計画及び介護保険策定委員会(5回) 10/9 11/27 12/21 1/25 2/4

・保健師等部会(1回) 6/18

令和 3 年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市長 様

米子市ふれあいの里地域包括支援センター

法人住所 米子市錦町 1 丁目 139-3

法人名称 社会福祉法人米子市社会福祉協議会

代表者氏名 田後 良文



地域包括支援センターの設定目標

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	420 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	450 人
3 実態把握	620 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	6 回
5 担当圏域ケア会議	25 回

年間日程（概要）

1、介護予防ケアマネジメント業務

ア、介護予防支援に関するケアマネジメント業務

イ、介護予防に関するケアマネジメント業務

ウ、米子市地域包括支援センター運営システム設置及び管理システム

2、総合相談及び権利擁護業務

ア、実態把握業務

在宅福祉員の見守り支援活動に同行、健康対策課地域担当保健師と個別訪問の実施しあらゆる年代、状態像の方に対する活動を強化する。

イ、総合相談

訪問・電話・来所により、地域生活での困りごとについて多機関と共同して対応する。特に令和 4 年度設置される総合相談支援センターでの活動を踏まえて、障がい・子ども分野についての研鑽に努める。

ウ、権利擁護業務

高齢者の周りで発生している権利を脅かす事案に対して関係機関と連携し、防止・解決を図る。コロナ禍による高齢者虐待の早期発見の為地域との連携強化に努める。

3、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

ア、日常的個別指導・相談業務

地区担当制の周知により、相談窓口の明確化を図り、相談しやすい環境整備に努める。

イ、支援困難事例等への指導・助言業務

支援困難事例への相談は、関係機関と共にチームとして関り、進捗状況の確認を行い必要な支援を継続していく。また、地域との連携についても支援する。

ウ、包括的・継続的なケア体制の構築業務

包括的・継続的ケアマネジメントの環境整備として、居宅介護支援事業所連絡会を軸に関係機関との連携体制整備・介護支援 31 門員などの実践力向上支援に努める。

特に平成18年から継続している事例検討会(元気の出る事例検討会)グループスーパービジョンでは、今後多職種参加による開催を進めていきたい。(令和2年度はリハビリ職の参加あり)

エ、地域におけるケアマネジャーのネットワーク形成

昨年は、コロナ禍により開催できなかった民生児童委員との合同の研修会を開催する。

4、地域包括ケアシステム構築に関する業務

地域包括支援ネットワークの意義(ニーズ発見・相談連携機能・支援機能・予防機能)を発揮できるよう、地域に出かける機会を持ち、自分たちがつながり支援を必要としている方をつなげていける活動としたい。

また、地域の課題解決に向けた地域ケア会議を開催し、地域包括ケアシステムの構築に努める。

(地域ケア個別会議・地域ケア推進会議の開催)

5、緊急通報連絡体制整備業務

緊急通報装置の設置相談・作動確認・状況確認

緊急通報受信電話の対応

6、各地区の活動目標

ア、啓成地区

- ・第二次啓成地区地域福祉活動計画策定に向けた取り組みに参加し、あらゆる年代の方々と一緒に地域課題の整理・計画策定に取り組む。
- ・昨年度立ち上げた富士見いこいの会の活動を地域の事業所と共に支援していく。

イ、車尾地区

- ・車尾わがまち支え愛連絡会の開催支援を継続する。特に全自治会で支えあいマップの完成に向けての取り組みに対して支援、災害時の要援護者への支援体制の構築など一緒に取り組みを進める。
- ・在宅福祉員の見守り支援活動に参加し、地域で生活しておられる方の実態把握と介護予防の啓発につなげたい。

ウ、福生東地区

- ・地域福祉活動計画の実施に向けた支援を継続する。
- ・在宅福祉員の見守り支援活動で同行訪問できていない地区をまわる。
- ・高齢者の多い名神団地で包括出張相談会を開催したい。相談体制を整え、介護予防の取り組みを進めてきたい。

エ、福生西地区

- ・地域福祉活動計画に沿った地域活動の支援を他部署と連携し続けていきたい。
- ・引き続き地域活動(見守り支援活動やサロン支援等)を継続していくことで、住民のニーズや変化に気づける体制をとる。

オ、福米地域

- ・地域活動団体との連携を深める。特に在宅福祉員の見守り援助活動に同行し、実態把握とセンターの広報活動に努める。
- ・健康対策課地区担当保健師と地区診断を基に個別訪問することにより、地域の課題に早期発見できる体制を構築する。
- ・ふくよね在宅ケア連携の会を継続し、多職種の集える場とする。

7、その他

◆ 認知症初期集中支援推進事業

認知症相談窓口、チーム員会議出席、チーム員事例検討会開催・参加

◆ 後期高齢者健口機能向上支援事業 福生西地区で実施

◆ 地域包括支援センター運営協議会出席、米子市地域包括支援センター会議（月1回）出席、各部会出席

◆ 各種研修会参加

◆ 実習受け入れ

訪問看護師養成研修・福祉系大学・看護学校（医療センター、米子北高校）

鳥取看護大学・在宅医療推進のための看護師養成プログラム研修、鳥取大学

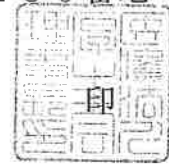
令和 3 年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市義方・湊山地域包括支援センター

法人住所 鳥取県米子市彦名町 1 2 5 0 番地

法人名称 医療法人 厚生会

代表者名 理事長 星尾 彰



地域包括支援センターの設定目標

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	200 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	250 人
3 実態把握	250 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	3 回
5 担当圏域ケア会議	4 回

年間日程（概要）

1. 総合相談支援業務、権利擁護業務

(1) 総合相談、権利擁護業務

- ・ 来所、電話、訪問（24 時間対応）
- ・ 成年後見、権利擁護の活用、虐待相談

(2) 実態把握業務

- ・ 地域住民実態把握（民生委員と同行訪問）
- ・ 認知症早期発見の取り組み（生活支援アンケート、タッチパネル、認知症地域支援推進員との連携訪問）

認知症初期集中支援推進事業

2. 介護予防ケアマネジメント業務

- ・ 介護予防支援に関するケアマネジメント
- ・ 総合事業に関するケアマネジメント

3. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 日常的個別指導・相談業務

(2) 支援困難事例等への指導・助言業務

(3) 地域におけるケアマネージャーのネットワーク形成業務

- ・ 居宅介護支援事業所との連絡会、ケアカフェ開催
- ・ ケアマネ支援、同行訪問（随時）

4. 地域におけるネットワークの構築

- ・ 地域ケア会議
- ・ サロン活動参加、支援
- ・ 地域支援体制構築（やって未来や塾）
- ・ 民生児童委員連絡協議会との情報交換、協力体制の構築
- ・ 公民館との連携（10 月～11 月公民館祭り参加、随時訪問）
- ・ サービス事業所、医療機関との連携、協力体制の確立
- ・ 認知症サポーター養成講座開催

5. その他

- ・ 包括支援センター運営協議会参加
- ・ 包括支援センター会議参加（毎月）、管理者会議
- ・ 各部会参加
- ・ グループホーム、小規模多機能運営推進会議、看護小規模多機能運営推進会議、定期巡回随時対応型訪問介護看護運営推進会議、地域密着型通所介護運営推進会議参加
- ・ 各種研修会参加
- ・ 緊急通報装置の受診・対応・状況確認（年 1 回訪問、機器の点検、電池交換、緊急連絡先の確認）
- ・ 各教育機関実習生受け入れ

令和 3 年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市住吉・加茂地域包括支援センター

住 所 鳥取県境港市誠道町 2 0 8 3

法人名 社会福祉法人こうほうえん

代表者 理事長 廣江 晃



地域包括支援センターの設定目標

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	2 5 0 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	2 5 0 人
3 実態把握	1 0 0 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	3 回
5 担当圏域ケア会議	6 回

年間日程（概要）

* 総合相談業務（24時間相談受付体制）

- ・ 地域住民実態把握業務
- ・ 総合相談業務
- ・ 虐待相談
- ・ 成年後見、権利擁護支援事業の活用
- ・ 認知症の早期発見の取り組み（タッチパネルの実施、認知症地域支援推進員との連携訪問）

* 介護予防ケアマネジメント

- ・ 介護予防支援に関するケアマネジメント
- ・ 介護予防に関するケアマネジメント
- ・ 米子市地域包括支援センター運営システム設置及び管理業務

* 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・ 日常的個別指導対応・相談業務
（居宅事業所からの相談事例に対しての対応、各関係機関との連携）
- ・ 支援困難事例等への指導・助言
（主任ケアマネ、社会福祉士を中心に随時相談対応、ケアカンファレンスへの参加、同行訪問の実施）
- ・ 居宅事業所とのネットワーク形成業務
（連絡会・事例検討会・36修会の開催等）

* 地域包括ケアシステムの構築に関する業務

・ 社会資源が連携するネットワークの構築

・ 圏域地域ケア会議の開催

(各関係者との地域課題対応：まちケア推進会議・個別地域ケア会議)

・ 民生児童委員連絡協議会等との情報交換・協力体制

・ 地区サロン・老人会等地域活動への参加・公民館祭・地域行事へ参加

・ 地域包括支援センター広報活動

・ グループホーム・小規模多機能型居宅介護・地域密着型通所介護運営
推進会議、定期巡回・随時対応型訪問介護看護医療連携会議への参加

* サービス事業所・医療機関等との連携・協力体制の確立

* 緊急連絡体制整備業務

・ 緊急通報装置受信業務・見守り支援体制

* 各種研修研究会・大会参加

* 各教育機関研修生受け入れ

* 認知症初期集中支援推進事業

・ 認知症サポートチームに関する普及啓発

・ 訪問支援対象者の把握・情報共有

・ 認知症サポートチーム員会議・訪問等実践

・ 初期集中支援の終了時の引継・モニタリング

・ 認知症サポートチーム員研修参加

令和 3 年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市弓浜地域包括支援センター

住 所 米子市大崎 1511 番地 1

法人名 社会福祉法人真誠

代表者名 理事長 小田 貢



地域包括支援センターの設定目標

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	150 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	320 人
3 実態把握	300 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	4 回
5 担当圏域ケア会議	25 回

年間日程（概要）

<p>(1) 総合相談支援及び権利擁護業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合相談業務：地域住民からの相談を受け、適切な期間・制度・サービスにつなぎ、継続的にフォローする。出張相談（彦名公民館、弓浜老人福祉センター）の実施。 実態把握業務：地域に存在する問題やニーズを発見し、早期対応する。 （民生委員などとの同行訪問、認知症推進委員との同行訪問及び連携） 権利擁護業務：虐待防止・早期発見、消費者被害の防止、成年後見制度の活用により地域住民の権利を守る。（地域・地域内の事業所での広報活動、相談しやすい環境作り、地域活動への積極的参加による情報収集） <p>(2) 介護予防ケアマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護予防支援に関するケアマネジメント業務：要介護状態への悪化予防の取り組みを行う。（地域ケア会議にて個別の事例検討） 総合事業に関するケアマネジメント業務：対象者を把握し、健康づくり、介護予防の取り組みを行う。 米子市地域包括支援センター運営システム設置及び管理業務

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・ 日常的個別指導・相談業務（居宅事業所からの相談事例についての対応と各関係機関との連携）
- ・ 支援困難事例等への指導・助言業務：主任介護支援専門員を中心に随時相談対応、ケアカンファレンスへ参加する。
- ・ 地域におけるケアマネジャーのネットワーク構築業務：居宅連絡会、事例検討会の開催。

(4) 地域包括ケアシステムの構築に関する業務

- ・ 地域の社会資源が連携するネットワークの構築
- ・ 地域ケア会議の開催
- ・ 民生委員、自治会長との情報交換・協力体制：研修会開催、民生委員定例会・自治会長会への参加。
- ・ 公民館との連携：公民館祭への参加。介護予防教室の支援。
- ・ いきいきサロン活動支援
- ・ サービス提供事業所、医療機関、インフォーマルサービスとの連携
- ・ グループホーム・小規模多機能型居宅介護・地域密着型通所介護運営推進会議、定期巡回・随時対応型訪問介護看護医療連携会議への参加
- ・ 弓浜助け合いネットワークの会の開催

(5) 緊急連絡体制整備業務（24時間体制）

- ・ 緊急通報装置の受信、対応、見守り

(6) 認知症理解啓発事業

- ・ 認知症理解啓発（絵本教室、高齢者疑似体験教室等）の実施
- ・ タッチパネル式認知症簡易検査の実施
- ・ 認知症サポーター養成講座の開催
- ・ オレンジカフェ活動支援

(7) 認知症初期集中支援推進事業

- ・ 認知症相談対応
- ・ 支援対象者の把握、情報共有
- ・ 認知症サポートチーム員会議出席

(8) その他

- ・ 包括支援センター運営協議会参加
- ・ 包括支援センター会議、管理者部会、地域ケア会議部会、総合相談支援部会、介護予防部会、研修部会
- ・ 後期高齢者健口機能向上支援モデル事業
- ・ 研修会参加
- ・ 実習生受け入れ：看護学校（米子医療センター、米子北高等学校、鳥取看護大学、鳥取大学医学部保健学科等）、訪問看護師養成研修、福祉系大学等

令和3年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市尚徳地域包括支援センター

住 所 鳥取県境港市誠道町 2083 番地

法人名 社会福祉法人こうほうえん

代表者名 廣江 晃



地域包括支援センターの設定目標

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	160 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	150 人
3 実態把握	100 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	4 回
5 担当圏域ケア会議	8 回

年間日程（概要）

<p>① 総合相談業務（24 時間相談受付体制）</p> <p>来所、電話、訪問（24 時間対応）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民実態把握業務（介護保険未利用者の更新確認、独居、高齢者世帯の訪問） ・認知症早期発見の取組み（生活支援アンケート、タッチパネル、認知症地域支援推進員との連携訪問） ・総合相談業務（介護相談、認知症、生活相談等） ・虐待、権利擁護支援事業（駐在所、行政、医師、認知症地域支援推進員との連携） <p>② 介護予防ケアマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防支援に関するケアマネジメント ・総合事業による介護予防ケアマネジメント ・米子市地域包括支援センター運営システム設置及び管理業務 <p>③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的個別指導対応、相談業務 居宅より個別相談随時対応と個別のケア会議開催 ・支援困難事例等への指導・助言業務 居宅介護支援事業所との事例検討会開催（随時） 医療関係機関等の連携 ・居宅事業所とのネットワーク形成業務 米子市主任ケアマネの研修会、事例検討会 圏域居宅との連絡会と研修開催 <p>④ 地域包括ケアシステムの構築に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会資源が連携するネットワークの構築 ・圏域地域ケア会議の開催（医療・介護連携カフェ、個別ケア会議）

- ・ 自立支援型ケア会議開催
- ・ 居宅介護支援事業所連絡会（個別事例検討会（年4回）
- ・ 民生児童委員連絡協議会等との情報交換・協力体制（年2回4地区合同勉強会、居宅との研修会）
- ・ 在宅福祉委員との情報交換・協力体制
- ・ サロン活動参加、支援
- ・ 地域サポーター連絡会（年15回）
- ・ 担当エリアの医院との連携
- ・ 駐在所との連携
- ・ 公民館との連携（公民館祭・文化祭参加 年4回）
- ・ 担当圏域サービス事業所・居宅・薬局との研修会（年2回）
- ・ グループホーム・小規模多機能運営推進委員会・定期巡回随時対応型訪問介護看護医療連携会議・地域密着型特養運営推進会議・地域密着通所介護運営推進会議（年24回）
- ・ ケアマネ支援
- ・ サービス事業所・医療機関等との連携・協力体制の確立
- ・ 認知症サポーター養成講座開催（年5回）
- ・ 地域支援体制構築（やって未来や塾）

⑤ 緊急連絡整備体制整備業務

- ・ 緊急通報装置受信業務・見守り体制
- ＜その他＞
- ・ 包括支援センター運営協議会参加
- ・ 包括会議、各種専門部会参加
- ・ 研修会・勉強会に参加
- ・ 実習生受け入れ（看護学校、福祉専門学校等）
- ・ 地域包括支援センターPR活動
- ・ 担当エリアのインフォーマルサービスの把握
- ・ 小学校主催の「いきいきフェスタ」参加（年1回）
- ・ 後期高齢者健口機能向上支援モデル事業
- ・ チーム員会議（認知症）参加
- ・ 認知症サポートチーム員の対応力向上のための研修会参加

令和 3 年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市箕蚊屋地域包括支援センター

住 所 米子市一部 5 5 5 番地

法人名 社会福祉法人 博愛会

代表者 理事長 安田 明文



地域包括支援センターの設定目標

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	1 2 0 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	1 1 0 人
3 実態把握	1 3 2 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	5 回
5 担当圏域ケア会議	1 5 回

年間日程

1 総合相談支援及び権利擁護業

(1) 総合相談業務：介護相談、認知症、生活相談等。

- ・地域住民等からの相談（訪問・来所・電話）を受け、適切な機関、制度、サービスにつなげ、継続的にフォローする（24 時間対応）
- ・認知症早期発見の取り組み（生活支援アンケート・D A S C ・タッチパネル実施、認知症地域支援推進員との連携訪問）
- ・相談窓口として広報→機関紙発行（年 4 回）、地域に向け配布。
- ・なんでも相談窓口（月 1 回 4 公民館、2 隣保館）

(2) 実態把握業務：地域課題の早期発見・対応。

- ・年間 1 3 2 件（月 1 1 件）目標、民生委員等との同行訪問（適宜）
- ・独居・高齢世帯等の予防的実態把握の取り組みを強化する。

(3) 権利擁護業務：虐待防止・早期発見、消費者被害の防止、成年後見制度の活用により地域住民の権利を守る。

- ・行政、地域組織（自治会、民生委員、在宅福祉員等）、警察等関係機関との連携。
- ・困難事例対応（相談対応、個別地域ケア会議）
- ・認知症地域支援推進員との連携・同行訪問

- ・西部後見サポートセンターとの連携強化・研修会参加

(4) 地域におけるネットワーク構築業務：公民館等地域組織、医療機関連携

- ・公民館との連携強化：情報共有のための会議、公民館祭、介護予防教室の連携
- ・4地区民生委員定例会への参加（年8回目標）
- ・自治会との連携：4地区自治会長会の参加。情報交換、地域ケア会議の協力依頼
- ・地区社協、保健推進員との連携。
- ・在宅福祉員との連携（4地区総会）
- ・医療機関との連携：個別ケースを通しての情報共有、ケアプラン提示（適宜）、地域ケア会議での情報交換。薬剤師とのケアカフェ。
- ・老人クラブとの連携（地域ケア会議）
- ・地域サポーター、いきいきサロン活動支援。
- ・サービス提供事業所、インフォーマルサービスとの連携。
- ・地域密着型サービス運営推進会議（グループホーム、小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所介護）
- ・県地区地域福祉推進委員会に参加。

2 介護予防ケアマネジメント業務

(1) 総合事業に関するケアマネジメント業務

- ・対象者を把握し、健康づくり、介護予防の取り組みを行う。
- ・ケアマネジメント業務の適正化推進（アセスメント、介護予防サービス支援計画書、サービス担当者会議、モニタリング、評価等）

(2) 介護予防支援に関するマネジメント業務

- ・要介護状態への悪化予防の取り組みを行う（自立支援型地域ケア会議にて個別の事例検討）
- ・認定者への連絡調整と訪問。
- ・ケアマネジメント業務の適正化推進（アセスメント、介護予防サービス支援計画書、サービス担当者会議、モニタリング、評価等）
→月1回の事業所内確認

(3) 米子市地域包括支援センター運用管理システムの管理業務

・ワイズマンソフトの活用管理→請求業務(月1回)等の研修実施。

3 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 日常的個別指導・相談業務

- ・相談事例についての対応と各関係機関との連携
- ・ケアマネジメント業務適正化推進

(2) 支援困難事例等への指導・助言：個別相談随時対応

- ・居宅介護支援事業所との事例検討会開催
- ・医療機関、行政、専門関係機関とのネットワーク形成。

(3) 地域におけるケアマネジャーのネットワーク形成業務

- ・圏域居宅介護支援事業所研修会開催(内容・回数等について協議)
- ・米子市主任ケアマネの研修会、事例検討会

4 地域包括ケアシステムの構築に関する業務

(1) 地域の社会資源が連携するネットワークの構築

(2) 自立支援型地域ケア会議

(3) 箕蚊屋地域ケア会議(4地区毎)

公民館、地区社協、自治会、民生委員、医療機関、サービス事業所、ボランティア組織、その他各種団体と連携し、地域課題解決に向けた検討を行う。開催に向け準備会を行い、内容、役割分担等を地区住民と検討する。振り返り会を開催し、地域課題の解決に取り組む。

5 緊急連絡体制整備業務

緊急時の連絡体制整備が必要な世帯に対し、緊急通報装置の設置及び日常業務において訪問等により重点的に見守りを行う。

- ・独居世帯訪問、作動確認、協力員確認(定期的に見直し実施)

6 認知症理解啓発事業

- ・認知症理解啓発(絵本教室、高齢者疑似体験教室等)の実施。
- ・タッチパネル式認知症簡易検査の実施。
- ・認知症サポーター養成講座の開催。
- ・オレンジカフェ活動支援(新型コロナ感染状況を見ながら実施)

7 認知症初期集中支援推進事業

- ・認知症相談対応

- ・ 支援対象者の把握
- ・ 認知症サポートチーム員会議出席
- ・ 認知症サポートチーム員の対応力向上研修会出席

8 その他

- ・ 包括支援センター運営協議会参加。
- ・ 包括支援センター会議、管理者会議、専門部会参加。
- ・ 後期高齢者健口機能向上支援モデル事業。
- ・ 研修会参加。
- ・ 実習受け入れ：看護実習（米子医療センター）

以上

令和3年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市淀江地域包括支援センター

住所 米子市淀江町淀江 1075 番地
 法人名 社会福祉法人いずみの苑
 代表者名 理事長 河本 美穂



地域包括支援センターの設定目標

1	総合事業に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	120人
2	介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	100人
3	実態把握業務（実人数）	100人
4	居宅介護支援事業所等連絡会	3回
5	担当圏域ケア会議（推進型）	3回

年間日程（概要）

<R3年>

- 4月 出張相談（淀江 14 宇田川 21 大和 28）
 宇田川地区活動報告会（9） 淀江地区活動報告会（13）
 米子東病院・包括連絡会（19） 民生児童委員定例会（24）
 GH いずみ運営推進会議（23） 小規模多機能居宅介護にじの音運営推進会議（22）
 宇田川地区民生児童委員・在宅福祉委員の会（28）
- 5月 出張相談（淀江 17 大和 18 宇田川 28） GHやまと運営推進会議（18）
 淀江公民館地区講座（14） 宇田川公民館地区講座（28）
 民生児童委員・圏域居宅介護支援事業所研修会（26）
- 6月 出張相談（淀江 17 大和 14 宇田川 25）
 米子東病院・淀江包括連絡会（21） GHいずみの苑運営推進会議
 小規模多機能居宅介護にじの音運営推進会議（24） 小規模多機能ゆいの郷運営推進会議（未）
 大和公民館地区講座（14） 宇田川公民館地区講座（25） 小波かがやきサロン支援
- 7月 出張相談会（3地区） GHやまと運営推進会議（20） 宇田川地区ケア会議（下旬）
- 8月 出張相談会（3地区） 米子東病院・淀江包括連絡会（17）
 GH いずみ運営推進会議（未） 小規模多機能居宅にじの音運営推進会議（26）
 小規模多機能居宅ゆいの郷運営推進会議（未）
- 9月 出張相談会（3地区） 宇田川公民館地区講座（16）
 居宅介護支援事業所連絡会（中旬） GH やまと運営推進会議（21）

- 10月 出張相談会（3地区） 講演会（中旬）※いずみの苑文化祭にて実施
 淀江公民館文化祭 大和地区ケア会議（下旬） GH いずみの苑運営推進会議(未)
 米子東病院・淀江包括連絡会（18）小規模多機能居宅にじの音運営推進会議（28）
 小規模多機能居宅ゆいの郷運営推進会議（未）
- 11月 出張相談会（3地区） 宇田川公民館祭（6～7） 大和公民館祭（13～14）
 淀江地区敬老会 淀江公民館地区講座（11） 大和公民館地区講座（19）
 GH やまと運営推進会議（16）
- 12月 出張相談会（3地区） 淀江地区地域ケア会議（上旬）
 GH いずみ運営推進会議（未） 米子東病院・包括連絡会（20） 居宅介護支援事業所連絡会（未）
 小規模多機能居宅にじの音運営推進会議（23）小規模多機能居宅ゆいの郷運営推進会議（未）

<R4年>

- 1月 出張相談会（3地区） 民生児童委員定例会（15）
 圏域介護保険事業所研修会&ケアカフェ（中旬） GHやまと運営推進会議（18）
- 2月 出張相談会（3地区） 居宅介護支援事業所連絡会（中旬） 米子東病院・包括連絡会（14）
 GH いずみ運営推進会議（未） 小規模多機能居宅にじの音運営推進会議（24）
- 3月 出張相談会（3地区） GH やまと運営推進会議（15）

- ※ 地域包括支援センター会議・管理者会議（月1回）
 ガーデンハウスよどえ介護医療連携推進会議（不定期）
 米子市地域包括支援センター主催居宅介護支援事業所連絡会（事例検討会含み年2回）
 自立支援型地域ケア会議
 地域ケア会議（個別・随時）
 実態把握業務（随時）
 権利擁護業務（随時）
 総合相談業務（随時）※24時間対応
 認知症サポーター養成講座 ※サロンや地域内団体等対象（年2回）
 地域ネットワーク構築業務 ※ 組織等との連携（随時）
 研修会参加（随時）・包括PR活動（随時）
 地域活動支援（ふらっと運動体験・ふらっと湯ったり健康習慣・やって未来や塾2か所・サロン等）
 地区公民館サークル活動支援・地域サポーター支援（随時）
 介護予防マネジメント業務（随時）
 認知症支援初期集中支援推進事業